

研修レポート

2023年 6 月 20 日

氏名	高橋徹也	日時	2023年6月16日
イベント名	オートサービスショー2023		
テーマ	ヒトとクルマの未来を守る整備機器		
会場	東京ビッグサイト		
内容	<ul style="list-style-type: none">●来場者:整備業、部品商、工具販売業など様々な業種の方●会場<ul style="list-style-type: none">・バンザイ、アルティア、安全自動車、イヤサカなどの最新の大型リフトや各種計測機器。・その他:インターサポートのG-SCANに代表されるような車の診断機の紹介。大型のタイヤチェンジャー、様々な工具メーカーの最新工具の展示やデモの実施。・テーマより:これから始まるOBD車検、人員不足をシニアの雇用で解消していく取り組みの講座(有料、要予約)の開催。		
感想	<p>コロナ前に開催された前回も参加させていただきましたが、前回同様会場に入ると、まずは様々な装置の付いた大型のリフトに目が行きました。BSオクムラ様に設置してあるというイヤサカのリフトは巨大な要塞のようで、圧巻でした。</p> <p>今回見つけた持ち回りの商品は後日発表するということで、ここでは割愛させていただきますが、個人的に気に入った商品は、ドライアイスを機械の中に入れて、冷気を含んだエアーを吹きかけることで汚れを凍らせて、ひび割れた汚れの隙間にエアーが入り込み、汚れを浮かせて取るという機械です。作業としてはエアーで吹くだけという簡単なものですが、その効果は絶大です。少し前にお客様の所でディーゼル車のEGRクーラーやエキマニの洗浄作業を見学させていただきましたが、とても大変で手間のかかる作業でした。この機械があれば効率よく洗浄作業ができ、より綺麗に仕上がります。また興味深かったものは、塗装したいものに塗料の粉を機械で振りかけ、180度の高温まで上がる小型ブース内に設置しておく、粉が溶けてきれいに塗膜が形成できるという商品です。通常の塗装より塗膜が分厚く形成でき、強くてきれいで簡単。塗装未経験の僕でも作業可能な商品です。ホイールやショックスプリング、バイクのフレームなどカラフルに塗装されて展示してありました。</p> <p>総括としましては、会場にある商品は非常に高額な商品が多く、率直に大同商会が持ち回る商品ではないと思うようなものばかりでした。しかし裏を返せば、今まで取り扱ったことのない商品がこんなにもたくさんあり、まだまだ売上を伸ばせる可能性があるということです。お客様がこのような商品の導入を検討する際に声をかけていただけるようになるにはなにが必要なのか。商品知識や経験を積んだ人材の育成、専門の部署の設立、はたまた設備投資に意欲的な顧客の拡大なのか…課題は色々ありそうですが、今後先行き不透明な部品業界のことを考えると、様々なジャンルの商材にも取り組んでいく柔軟な考えが必要だと感じました。この経験を活かして日々の仕事に励んでいきたいと思えます。</p>		